

(案) 令和7年度 第1回学校運営協議会 定時制部会 要旨

日時 令和7年6月12日(木) 18時 於：大会議室

学校運営協議会委員 (順不同 敬称略)

平田 眞二 (大阪大谷大学 入試・広報課 参事)
味岡 知行 (味岡刃物製作所 代表 伝統工芸士)
奥野 浩史 (株式会社 奥野晴明堂 代表取締役社長 伝統工芸士)
岩本 真琴 (堺市立旭中学校 校長)
山本 達也 (浪速区民センター 副館長 人権擁護士)
木村 真澄 (保護者代表)

- 1 准校長挨拶
- 2 令和7年度学校運営協議会委員委嘱
- 3 各委員の自己紹介
- 4 会長・副会長の選出
- 5 令和6年度学校評価および令和7年度学校経営計画について

本校はめざす学校像として、「人格の陶冶」を実現すべく「自立した社会人」の育成をめざし、「ものづくり」を核に据え「働きながら学ぶ」ことを大切にし、教員と生徒が互いに信頼関係を築きながら教育活動を行っている。併せて、資格取得も大きく打ち出している。さらに地域連携も大切にしており、ボランティア活動に加え、刃物づくりや線香づくりといった授業を地域の方々の協力のもと行うなど、様々な取り組みを行っている。今年度も昨年度までの取り組みをさらに充実した内容にしていきたい。

- 6 本校の近況について (各分掌長より)

① 教務部

○令和7年度 新入生は25名(一般入試:23名 二次募集:2名)

2年生への編転入生が6名、3年生への編転入生が5名で計11名

○生徒の在籍状況

1年生 25名(うち女子3名) 2年生 40名(うち女子4名)

3年生 46名(うち女子3名) 4年生 2名(うち女子0名) 計113名(うち女子10名)

年々、増加している

○今後の行事予定(6月～11月)の説明

②生活指導部

- 学校全体を見渡すと、落ち着いた状態で登校し授業に取り組んでいる。
- 生徒が安全に安心して登校できるよう、担任の教員と協力しながら、教職員全体でしっかりと見守っていききたい。
- 給食について本年度も無償化で始まった影響もあり、高い喫食率となっている。給食を通して生徒に食育の大切さを指導していききたい。
- 生活指導部による行事についての報告
 - ・交通安全講習（6月19日実施予定）
 - ・防災訓練（10月中旬に実施予定）
 - ・SNS講習（12月中旬に実施予定）
- 自動二輪通学（原付含む）、自動車通学についての説明

③進路指導部

- 3、4年生に向けに求職動向調査を4月に実施
就職希望：30名　進学希望：7名　その他：11名
- 6月30日（月）に保護者向けの進路説明会を、就職と進学に分けて行う予定。
- 今年度も生徒全員の希望進路が実現するよう、進学準備や就職準備を進めている。
- 総合的な探究の時間やHRを利用し、自己PRや履歴書の書き方、求人票の見かた等について指導している。

④生徒会活動部

- 生徒会活動に関する行事についての報告
 - 4月17日（木）～5月2日（金）　クラブ活動推進週間
 - 5月12日（月）　前期生徒総会
 - 6月13日（金）　スポーツ大会　（予定）
 - 11月1日（土）　府工祭（文化祭）　（予定）
 - 12月下旬以降　球技大会　（予定）
 - 1月19日（月）　後期生徒総会・生徒役員選挙　（予定）
- クラブ活動について、現在、13クラブ＋2同好会が活動している。今年度新たに、電気工事同好会と写真同好会が発足した。
- 生徒会役員生徒及び各クラス代表の紹介

⑤支援教育委員会

- 生徒支援サポート体制について説明（SC、SSWSV、居場所事業、教育相談生、学習支援員、多言語指導員、ヤングケアラー支援スタッフ等）
- 4月の生徒情報交換会の実施報告
- いじめアンケート（年3回）の第1回を6月に実施予定
- 生徒人権HR（夏休み前に実施予定）についての説明
- 中学校との合同懇談会を、7月24日（木）に開催予定

(委員の方からのご意見・ご要望・ご感想 等)

○昔から授業を担当しており、本校の生徒の様子や学校の様子もよくわかっている。最近では、自信をしっかりと身に付けることができている生徒が増えてきていると感じている。このまま、本校の良い取り組みの1つとして、生徒にしっかりとした自信が芽生えるような指導を継続していただきたい。

○本校の学校経営計画の説明の中で、資格や検定に挑戦し、それらを取得できるよう指導されていることがよくわかった。このまま、本校の良い取り組みの1つとして継続していただきたい。

○本校の取り組みの1つとして給食指導があるが、給食指導を行うことで学校の落ち着きにも繋がっていると感じている。HR や連絡の場等にも利用しているとのことで、非常に良い取り組みだと感じている。このまま、給食指導を続けていってもらい、さらに良い学校づくりをめざしていただきたい。

○本校は退学者も少なく、教職員と生徒との関係性が非常に良いと聞いている。このまま、各々の生徒にあった指導を継続していただきたい。

○今年度は分掌長が大きく変わった年だと思うが、大きな変化を大きなチャンスとして受け止め、学校が大きく飛躍するきっかけにしていただきたい。

以上